

イーグルクランプ通信

営業所紹介 第9回 札幌営業所の巻



イーグル・クランプ札幌営業所は、平成17年6月に開所しました。市内東部の白石区にあり高速道路のICも近く交通の便が大変良い所となっています。管轄エリアは、北は稚内市、南は函館市、東は根室市と北海道全域に及び、広大である為移動だけで半日或いは一日かかってしまう事もあります。冬場の運転はさらにやっかいで、暴風雪で前が真っ白で見えなくなり立ち往生することもしばしば…。所員は所長の佐々木、若手の佐藤、事務の大井、以上3名。ユーザー登録件数は約800件、主に大手造船・橋梁・鉄鋼・土木・建築でお使い頂いており、またデジタル・クレーンスケールは一部農家さんでもお使い頂いております。今後もクランプのアフターメンテナンスを柱とし、お客様に安全に御使用頂けるように日々活動して参ります。

※編集部より イーグルクランプで最も新しく、最も北にある営業所からのお便りです。
 そういえば…ゴローさんとジュンとホテルに見えてくるかも…



左から 営業の佐藤、所長の佐々木、事務の大井

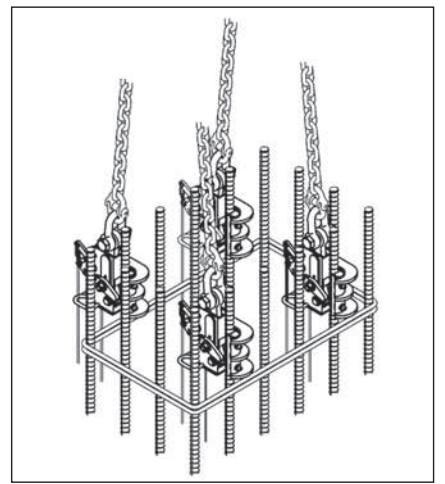


冬には真っ白な雪景色になる営業所

表紙のクランプ

鉄筋つりクランプ CSBL III型

- 遠隔操作によるクランプの解放・取り外しが可能
 - 二重ロック機構で誤操作を防止
 - アタッチメント付きで幅広い鉄筋に対応
- ※ 細径用(アタッチメント装着)・太径用(アタッチメント無し)



形 式	最大使用荷重	許容使用寸法		製品質量
		細	太	
CSBL III-1.5	1500 kg	鉄筋呼び径		10kg
		D19 ~ D29	D32 ~ D41	
		丸棒寸法		
		φ18 ~ φ33	φ32 ~ φ48	

イーグルクランプ株式会社

本 社 〒542-0012 大阪府中央区谷町8丁目2-3 (貿易部) E-mail: (本社) eagle@eagleclamp.co.jp
 東京支店 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川2丁目2-2
 札幌営業所 〒003-0837 札幌市白石区北郷7条7丁目1-10
 仙台営業所 〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目27-3
 北関東営業所 〒373-0806 群馬県太田市龍舞町5342
 千葉営業所 〒290-0056 千葉県市原市五井1205-1
 名古屋営業所 〒456-0062 名古屋市中村区横前町551-4-1
 大阪営業所 〒542-0012 大阪府中央区谷町8丁目2-3
 北陸営業所 〒921-8011 金沢市入江3丁目132
 岡山営業所 〒700-0986 岡山市北区新屋敷町3丁目5-21
 広島営業所 〒733-0863 広島市西区草津南3丁目7-9
 小倉営業所 〒802-0064 北九州市小倉北区片野3丁目4-14
 長崎営業所 〒851-1132 長崎市小原4丁目2-5
 工場 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1570
 技 術 部 〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1570

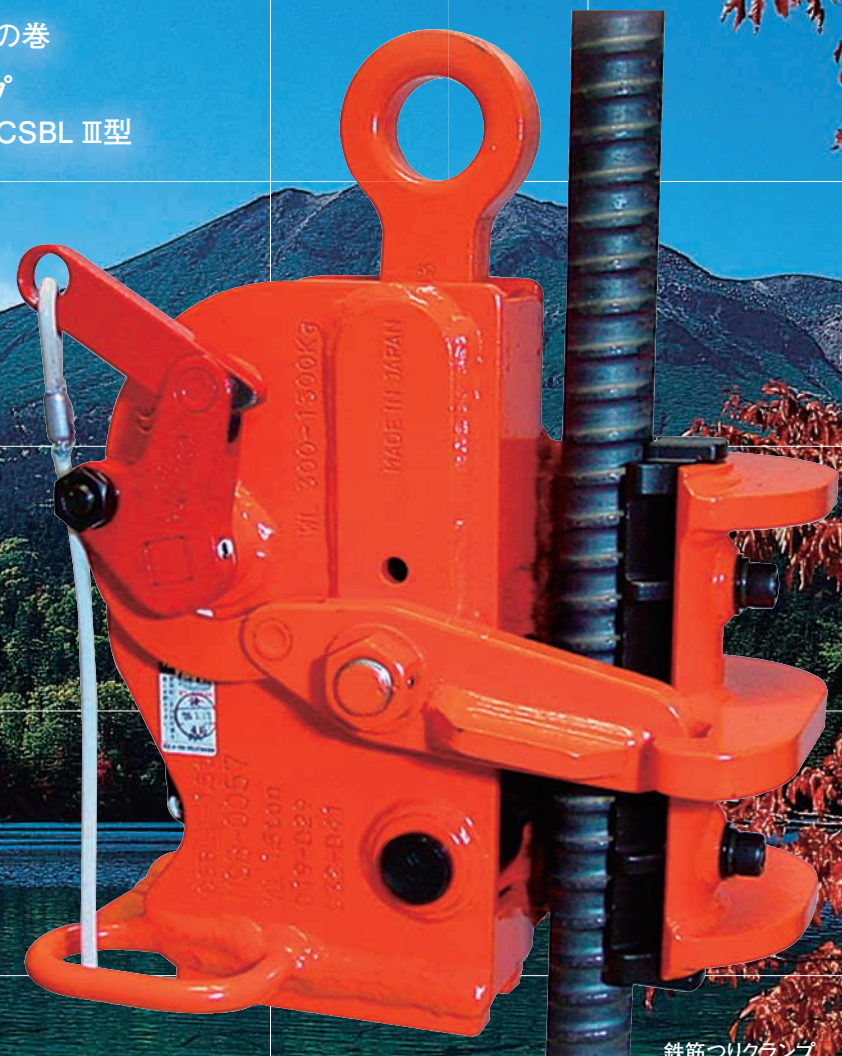
TEL (06) 6762-0341 FAX (06) 6768-5718
 TEL (045) 491-5355 FAX (045) 491-9633
 TEL (011) 873-6053 FAX (011) 873-6306
 TEL (022) 254-5161 FAX (022) 254-5163
 TEL (0276) 46-7331 FAX (0276) 46-7004
 TEL (0436) 23-4811 FAX (0436) 23-4812
 TEL (052) 419-1301 FAX (052) 419-1302
 TEL (06) 6762-2081 FAX (06) 6768-8275
 TEL (076) 291-2026 FAX (076) 291-2027
 TEL (086) 246-1451 FAX (086) 245-8951
 TEL (082) 279-6600 FAX (082) 501-2566
 TEL (093) 921-1286 FAX (093) 922-4379
 TEL (095) 844-9875 FAX (095) 846-2251
 TEL (0743) 78-0571 FAX (0743) 78-1639
 TEL (0743) 78-0571 FAX (0743) 78-0572

ユーザー新規登録/確認/定期点検についてのお問い合わせは
 フリーダイヤル 0120-119-080
 ホームページ <http://www.eagleclamp.co.jp>



CONTENTS

- ・プラスチック・ラブ
- ・世界偉人伝
ピーター・フェルディナンド・ドラッカー
- ・営業所紹介
第9回 札幌営業所の巻
- ・表紙のクランプ
鉄筋つりクランプ CSBL III型



鉄筋つりクランプ CSBL III型

第11号

World wide lifting equipment
EAGLE CLAMP CO.,LTD.

ISO-9001
 A.C.NO.YKA 0200132
 Design, Manufacture, Maintenance, Management



プラスチック・ラブ

みなさん「プラスチック」って知っていますか？

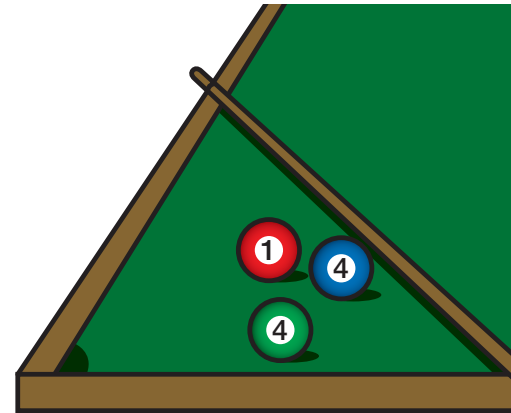
「もちろん知ってるよ。おもちゃ等に使われる、安物の合成樹脂の事だろう。」

たしかに、「プラスチック」って言うと、安価で壊れやすいイメージがありますよね。でも、実はプラスチックとは合成樹脂の一種ではなく合成樹脂の総称なのです。

プラスチック (plastic) とはギリシャ語の「プラスティコス」=「生長する、形作る」が語源で「自由に形を変えられること」という意味です。それが転じて、熱を加えれば自由に形が変えられる合成樹脂の事をプラスチックと呼ぶようになったのです。だから、プラモデルに使われる

ポリスチレンも、使い捨てライターなどに使われる **AS 樹脂**も、家具やトランクでおなじみの **ABS 樹脂**も、頑丈で熱に強い**ポリカーボネイト**も、ごみを捨てる**ビニール袋**もぜんぶ「プラスチック」の一種なのです。

こうしてみると、私たちの周りは「プラスチック」だらけですね。では、「プラスチック」はいつ頃から



使われるようになったのでしょうか？

世界で最初の「プラスチック」は今からおよそ 150 年前、1868 年のアメリカで誕生しました。「プラスチック」の中で最初にできたのは、「**セルロイド**」です。アメリカのビリヤード用品を作る会社が、高価な象牙の玉にかわる、安価で加工のしやすいビリヤード玉の材料を発明した人に賞金 1 万ドルを払うと広告を出しました。その懸賞に応募するために知恵をしばった 1 人の印刷工、ジョン・W・ハイアットが「**セルロイド**」を発見しました。「**セルロイド**」は最近でこそあまり見かけなくなりましたが、童謡の「青い目の人形」の歌詞にも「アメリカ生まれのセルロイド」とあるように、玩具の

材料などに重宝されました。

現在では非常に多種多様な「プラスチック」が作られています。

「プラスチック」を大きく分けると「**熱可塑性プラスチック**」と「**熱硬化性プラスチック**」の 2 種類に分けられます。

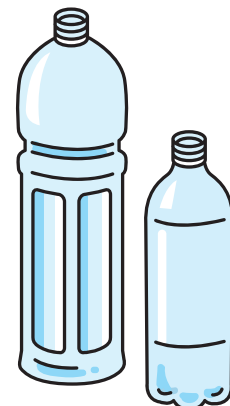
「熱可塑性プラスチック」の性質はチョコレートのようなもので、熱を加えると溶けて変形しますが 冷やすと固まり、再び熱を加えるとまた軟らかくなります。反対に熱硬化性プラスチックの性質はビスケットのようなもので、最初に熱を加えると化学反応で硬くなりますが、その後加熱しても軟らかくはなりません。

また、最近では非常に強く 100 度以上の熱にも耐えられる「エンジニアリングプラスチック」略して「エンブラ」や、さらに高温にも耐えられる「スーパーエンジニアリングプラスチック」と言った新しいプラスチックも開発されています。

こんな便利な「プラスチック」、現在では意外なところにも使われています。たとえば、携帯電話のカメラのレンズはガラスではなく「プラスチック」で出来ています。軽いプラスチックのレンズを組み合わせることで非常に小さくて軽いカメラが出来るのです。また、自動車のガソリンタンクも鋼鉄製から高密度ポリエチレンに変わりつつあります。さらに、現在脚光を浴びている風力発電の巨大なプロペラにもガラス繊維強化プラスチックがつかわれています。

ちなみに PET ボトルの「PET」は「ポリエチレンテレフタレート」の略なのですが、英語圏では「ペットボトル」と言っても通じないそうです。では何と言うのか？

答えは「plastic bottle」。そして「ポリ袋」は「plastic bag」が正解だそうです。



Dr. イーグル

こんにちは！ Dr. イーグルです。
ピーター・ドラッカー ～マネジメントの権威～
130 万部を超えるベストセラー「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」は高校野球部のマネージャーと部員たちが甲子園を目指して奮闘する青春小説でアニメや映画になっている話題作です。今回はそのドラッカーについて掘り下げてみましょう。

世界偉人伝

ピーター・フェルディナンド・ドラッカー
(Peter Ferdinand Drucker)

ドラッカーはマネジメントが社会や経済の安定に不可欠な人生の知恵であると最初に考えたのは自分自身だと認めています。ドラッカーの関心は実に幅広く、ジャーナリズム、美術鑑賞、登山、読書、そしてもちろんマネジメントについての教育や執筆やコンサルティングと実にさまざまな分野に及び、70 年以上にわたって出版された 33 冊以上の著作は少なくとも 37 の言語に翻訳されており、現代のマネジメント研究の祖と言われる人物です。

ピーター・フェルディナンド・ドラッカーは 1909 年ウィーンで知識階級の名家に生まれ、幼少時代はウィーンの文化的エリートたちに囲まれて育ちました。彼はハンブルク大学に入学後、フランクフルト大学に移り、在籍中から新聞社で働き、国際および金融関係の編集部長に昇進します。その後、1937 年アメリカに渡り、イギリスの産業界向け投資アドバイザーや新聞社数社の特派員として働きました。この中には、現在の「フィナンシャルタイムズ」紙も含まれていました。

彼の最初の著書『「経済人」の終わり』は 1939 年に発表されました。1940 年には、ゼネラルモーターズ (GM) の副社長に招かれ、現代の組織のあり方を究明し、組織を運営する経営者の行動実態を調査する機会を得ました。彼の分析は 1946 年の『会社という概念』の刊行へとつながります。この本はさまざまな受け取られ方をしましたが、ドラッカーのマネジメント著述家としての将来を決定づけました。

1950 年からは、大学教授等を務めるかたわら、幅広い執筆活動、教育活動、コンサルティング活動を行いました。ドラッカーは、ベルギー、日本、スペイン、スイス、イギリス、アメリカの大学から 22 の名誉博士号を授与され、オーストリアと日本からは勲章も授けられおり、アメリカ科学学会特別会員、全米行政アカデミー名誉会員、アメリカ芸術科学アカデミー特別会員、米英国際マネジメントアカデミー特別会員でもありました。

ドラッカーのマネジメントに関する著作は、扱う領域が驚くほど広範で、その明快さは極めて印象的です。彼の初期の作品は現代のマネジメント行動の形成に大きな貢献をしており、晩年の作品は、1980 年以降の脱工業化社会の複雑さや、それがマネジメントに及ぼす影響を扱っています。ここで有名な『マネジメント・課題・責任・実践』の断片をご紹介します。

●「マネジメント・課題・責任・実践」(1974 年)

『マネジメント・課題・責任・実践』(Management: Tasks, Responsibilities, Practices) は、マネジメントの成立過程、現在マネジメントがおかれている状況、そして将来進むべき道を明らかにしています。広範な国際的事例を取り上げ、マネージャーやマネジメントの原則を規定しています。この本は完璧なマネジメントのガイドブックと言えるでしょう。

ドラッカーはマネージャーの基本的な仕事を 5 つ定義しています。

マネージャーは、

1. 目標を設定する。
2. 組織する。
3. 動機づけとコミュニケーションを図る。
4. 評価測定する。
5. (自分自身も含めた) 人材を開発する。

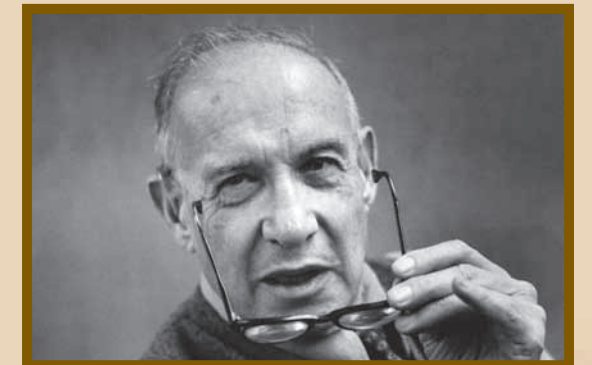
そして、トップマネジメントの仕事は、

- ・事業の使命を定義する。
- ・基準を定める。
- ・人的組織を構築し維持する。
- ・対外関係を切り拓き保持する。
- ・社会活動、市民活動を行なう。
- ・万一の際の代行体制を用意しておく。

『マネジメント・課題・責任・実践』は多くの人からドラッカーの最高傑作だと考えられています。

不得手なことの改善にあまり時間を使ってはならない。自らの強みに集中すべきである。

ドラッカーの言葉です。



プロフィール
1909 年 誕生
1927 年 ハンブルク大学入学
1931 年 ドイツのフランクフルト大学で公法、国際法の博士号取得
1933 年 ロンドンに渡り投資銀行に勤務
1937 年 渡米し、投資アドバイザー、ファイナンシャルニュースネットワーク特派員を務める
1939 年 『「経済人」の終わり』発表
1940 年 企業および政策立案者の私設コンサルタント、サラローレンス大学講師
1942 年 バーモント州ベニンントン大学教授
1943 年 18 か月かけてゼネラルモーターズのトップマネジメントにインタビューを行ない、ベストセラーの『会社という概念』に結実
1950 年 ニューヨーク大学経営大学院教授に就任
1969 年 『断絶の時代—いま起こっていることの本質』発表
1971 年 クレアモント大学院大学 (後のピーター・F・ドラッカー経営大学院=ドラッカースクール) のマリー・ランキン・クラーク記念教授に
1974 年 『マネジメント・課題・責任・実践』発表
1975 年 ウォールストリートジャーナル紙のコラムニストに
1990 年 ピータードラッカー NPO 基金設立
1999 年 『明日を支配するもの—21 世紀のマネジメント革命』発表
2005 年 他界